

令和5年第5回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和5年5月12日 午後4時
- 2 閉会 令和5年5月12日 午後4時40分
- 3 会議に出席した委員
鈴木欽也教育長、太田孝雄教育長職務代理者、金田真也委員
高崎佐智江委員、田中早苗委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増山禎之
教育総務課長 大羽浩和
学校教育課長 峠 尚良
生涯学習課長 藤井 透
スポーツ課長 鈴木雅也
文化財課長 天野敏規
図書館長 是住久美子
教育総務課長補佐兼係長 木村真一
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第5回定例会議事日程

日 時 令和5年5月12日（金）

午後4時

場 所 北庁舎3階 302会議室

1 会議録署名者の指名

2 教育長報告事項

3 議 題

- (1) 市議会提出案件（福江小学校教室棟長寿命化改修工事請負契約の変更）に対する意見について

4 報告事項

- (1) 教育委員連絡報告事項
- (2) 小学校への寄附について

4 その他

教育長

開 会 午後4時

本日は、ご多用のところご出席くださいますありがとうございます。
す。

ただいまの出席者は5名であります。定足数に達しておりますので、
令和5年田原市教育委員会第5回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

教育長

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、金田委員と高崎委員のご両名を指名させていただきますのでよろしくお願いいたします。

教育長

それでは議題に先立ち、教育長報告を私からさせていただきます。表紙、次のページになるかと思いますが、教育委員会報告というところを、ご覧ください。

5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行しました。教育委員会の管轄の組織や施設でも、それに合わせて対応を変えてきているところでございます。特に気になるのが、学校におけるその対策、対応の仕方ということになるのですが、学校長などに聞いたところによると、今のところは、劇的に大きく何か変化をしたというようなことはないということでございます。徐々に活動の仕方であったりとか、給食の時のことであったりとか、そういったものがだんだん変わっていくような形になったかなということなのですが、マスクについては今の私たちもそうですが、まだやはり付けている子が多くて日常の景色としては5月8日から、がらっと変わったという感じではなくて、付けない子ももちろん増えてきているのですが、学校には慎重に適切な対応を今後取って行ってくださいということをお願いをしているところでございます。いずれにしても子どもたちが、これからのびのびと活動する時間がだんだんできてくるのかなということで、喜ばしいことであると考えているところでございます。

教育長メモのところ、たくさん書かせていただいています。この中から三つに絞って報告させていただきたいと思います。まず、4月20日、21日と2日間にかけて東海北陸都市教育長協議会定期総会が富山県の射水市で開催されて参加してまいりました。実は4年ぶりの開催ということで、私この立場になって初めてこの会合に参加できました。他県の教育長たちといろいろな情報交換したり、協議会に加わらせてもらったりして、いろいろなことについて刺激を受けた2日間であったなというふうに思っております。

地方で言うと、やはり私たちがいつも気にしていることですが、少

子化が非常に進んでいるということを改めて感じました。私が参加させていただいた部会が少子化により学校の統廃合を今推進している、そのような富山県の報告がちょうど出されて、どの地区もこれから少子化が非常に進んでいる状況の中で、このような問題とも向き合っていくのかなということを改めて感じた次第でございます。

4月27日の表敬訪問についてですが、子どもの読書活動優秀実践校ということで野田小学校が文科大臣表彰を受けたものですから、その報告に校長先生と児童会長の子が来てくれました。全国でも各県から1校ぐらいずつでしょうかね。非常にありがたい表彰ということで、学校の読書環境のよさであったりとか、あるいは長年にわたる読書活動への積極的な取り組みであったり、あるいは読書ボランティアの方たちが、これも長年にわたり学校に協力してくださって支えてくださっている。あるいは市の図書館との連携がしっかり充実してできている。そのようなことが表彰の理由として挙げられておりました。非常にすばらしいことだなということで報告させていただきます。

それから5月1日、田原市教職員会の総会が開催されました、今年はビデオメッセージで挨拶を届けたという形での参加になったのですが、この会もコロナの前は市内の全教職員が一堂に集まって盛大に開かれた会なのですが、コロナの名残も多少まだあるということもあるのですが、全体が集まってという形は取っておらずに、昨年から少し形を変えて部会ごとにそれぞれに集まってオンラインで総会を行うというような形で昨年から今年と同じ形でやっておりました。コロナがこれで収まっていても、恐らく同じ形でしばらく続けていくであろうという教職員会の意向でありました。とてもすばしいなと実は思いました。時間の短縮と、それから職員の負担軽減ということが非常にはっきりとなされておりまして。なおかつ、教職員の資質向上と研修の充実という、この会が目指している本質の部分についてはきちんと押さえているということで、様々なことを特に学校現場では、今改革の途上であるかなというように思っているのですが、こういった形で本質を大切にしながら形を思い切って変えられる部分は変えていくことで、今までなかなか負担軽減がなされなかったり、時間がたくさんかかっていたり、変えたくてもなかなか変えられなかった部分というのが学校現場では多々あるのですが、これからもこのような形で様々なことをやっぱり改善・改革をしていってほしいなということを強く思った次第でございます。

私からは以上とさせていただきます。

何か質問等がありましたら受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

特にご質問もないようですので、教育長報告事項を終わります。

教育長

それでは、これより議題に入ります。

はじめに議案第10号「市議会提出案件（福江小学校教室棟長寿命化改修工事請負契約の変更）に対する意見について」を議題といたします。

教育総務課長

事務局の説明をお願いします。

よろしくお願いいたします。

議案第10号「市議会提出案件（福江小学校教室棟長寿命化改修工事請負契約の変更）に対する意見について」でございます。

福江小学校教室棟長寿命化改修工事について、下記のとおり請負契約を変更するため、田原市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めることについて意見を求めます。5月12日提出、教育長名でございます。

記以下をご覧ください。

契約の目的につきましては、福江小学校教室棟長寿命化改修工事でございます。契約の方法につきましては一般競争入札でございました。3番目、契約の金額というところで今回変更がございます。変更前は3億3,000万円、変更後は3億4,429万4,500円。差し引きしますと1,429万4,500円の増ということになります。契約の相手につきましては、田原市小中山町八幡上350番地32、株式会社土井組でございます。

昨年度から福江小学校の校舎の改修につきましては工事を行っていたわけですが、実際に工事に入ってみますと当初の設計で予定していたものとは若干違って、例えば構造上の躯体の壁あるいは梁の部分が欠損していたり、クラックが入っていたり、そういったことがございました。また、窓ガラスについては、カバー工法と言いまして窓ガラスそのまま使う方法を予定していました。窓ガラスの棧の部分ですね。そこにカバーをかけて、またそのところに元のついていたガラスをはめ込むような工事を行おうとしていたのですが、実際に棧の部分の剥いてみると、クラックがひどかったり、あるいは棧の損傷する部分が大きかったりしまして、窓ガラスの棧ごと一緒に全部とっかえなければならない、そのようなことがございました。

これらの理由により合計で1,400万円ほど増額しまして、今度の議会に契約変更ということで上程することになりました次第でございます。

以上で説明を終わります。

教育長

事務局の説明が終わりました。

ご質問等ございますでしょうか。

金田委員

よろしいでしょうか。

教育長

はい、お願いします。

金田委員

一般競争入札をした後に金額を上げるということは可能なものでしょ

教育長
教育総務課長

うか。

お願いします。

変更等については、それは可能でございます。

議会の議決を求める場合の条件としまして、工事ですと1億5,000万円以上の契約案件は、議会の議決を求めることになります。また、契約変更をする場合の議決要件ですが、1,000万円以上の変更額が生じた場合には、議会の議決を経て締結した契約を勝手に変更できないものですから、再度契約変更の議決を取らなければならないことになっております。

金田委員

例えば、ある業者が3億3,000万で落としただけけれど、もう一方の業者が3億4,000万と提示していたよりも高くなってしまったケースといえますか、そのような場合はどうなのかなと客観的に見ると感じるのですが。

教育総務課長

基本的には、当初の落札は、設計どおりの積算をされているはずですので、その設計以外に変更が生じた場合には、このように今回の場合は増額ですが、当然のことながら安くなる場合というのがあります。その都度、適切にその変更設計、協議という手続は取って行っています。

金田委員
教育長

はい、わかりました。

そのほか、ご質問よろしかったでしょうか。

ご質問等もないようですので、お諮りいたします。

議案第10号「市議会提出案件（福江小学校教室棟長寿命化改修工事請負契約の変更）に対する意見について」、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

教育委員
教育長

（異議なし）

では、ご異議なしということで、議案第10号につきましては、原案どおり可決いたしました。

教育総務課長
教育長
教育総務課長

議長、よろしいですか。

はい、どうぞ。

すみません。今回6月議会へ提出するということで、福江小学校教室棟長寿命化改修工事は、入札が終わり、変更契約の金額等が決まっていたものですから、この定例会に上程させていただきましたけど、6月議会にかけるとして、このほかに補正予算ともう一つ、図書館の空調設備の工事がございます。こちらについてはまだ入札が終わってなくて金額が確定できておりませんので、大変申し訳ありませんけど、この2つの案件につきましては、次回の6月16日の教育委員会定例会に上程させていただきますので、ご承知おきをお願いしたいと思います。

教育長

よろしく申し上げます。

教育長

続いて、報告事項に入りたいと思います。

それでは、教育委員の皆様方の連絡、報告事項を順次お願いしたいと思います。

太田委員からお願いいたします。

太田委員

私はこの期間、特にこの教育委員としての会議等はありませんでしたけれども、4月22日に稲田弘選手の講演会を回覧板で目に触れたものですから田原文化会館で、この間、講演会に寄らせていただきました。この中にもご出席された方も何人かお見えですけれども、この稲田選手は90歳でアイアンマンレースに挑戦するということで、既に80代でもアイアンマンレースでギネスに載るような記録を残しているわけですけれども、私が一番興味を持ったのはモチベーションというのは、どういうところにあるのかなということをお伺いしたいと思いながら、講演会でいろいろ聞いてみましたけれども、その中でやはり何歳になっても自分がこう進化していくことを実感できるところが、めちゃくちゃうれしいと。このような表現されていました。そのために本当にストイックな生活をされているということで、60歳で奥さんが難病になってそこで仕事を退職されて、それから70歳で奥さんが亡くなったわけですけど、そこからトライアスロンを挑戦しているわけですけれども、今の言葉で言うと独居の高齢世帯になるわけですけれども、日々の食生活は全て自炊ということで、それも自分の体にトライアスロンをやるのにいいというものを、いろいろ栄養士さんとか、いろいろな方から聞いたり研究したりして、毎日同じ物を作って食べているという、それが大変すばらしいなということで、やはりそのことによって自分が進化していくというような実感を得られているからじゃないかなというように思いました。それからもう1つは、やはり大会に出て観衆の方々に応援していただける声援、拍手、それがうれしい、励みになるという、そんなことを言ってみえました。

このアイアンマンレースにつきましては、田原市で今度行われるところで、それも一環として講演会も出ると思うのですが、私昨年まで自治会をやっていて、アイアンマンレースについては半日ぐらい通行止めになるということで、結構地域の方々からは批判的な声を伺っているわけですけれども、このような選手の思いを地域の方々が少しでも知れば、多少その不便をかけられてもちょっと納得できるような、そのような思いになるのではないかとということで、私も個人的に言う今度のアイアンマンレース、大丈夫かなというように思っていたのですが、稲田さんも今度は出られないか分かりませんが、こういう思いを持った方々がこの渥美半島で一生懸命頑張る。また日々そういう生活をやっているということをこの講演会の中で聞いて、とてもいい刺激を得られましたので、今ご紹介させていただきました。

教育長

それから、もう1件は赤羽根中学校の体育大会が4月28日にあったのですが、私ちょっと都合もあったりして通っただけですけども、とてもたくさんの周辺の駐車場には車が止まっていて、その後、校長先生とお話する機会もあって、大変たくさんの保護者の方も参加いただいて、半日でしたけれども有意義な大会でしたというようなことを言われましたので、少し4月にしては早いかなというように思ったのですが、それぞれ意義を持ってやってみえるということで、よかったのではないかなと思います。以上です。

ありがとうございました。

金田委員

続きまして、金田委員お願いします。

4月24日の日に男女共同参画推進懇話会に出席させていただきました。年度が変わったということで、委員も変わりまして、事務局も大きく変わりましたので、顔合わせだとか、自己紹介を行い、次に夏場を開催するフェスティバルの打合せを行いました。フェスティバルに関しては去年と同様にエコフェスタと一緒に開催するということと、あと毎年やっていた講演会は、今年は中止にするということでしたので、ご報告させていただきます。

あと、話の中で興味深い内容がありまして、男女共同参画社会を進めていく上で、新たな課題というのが、進んでいる国などで起こっているのですが、まず、2点あったのですが、一つはスポーツにおけることで。男性が女性になってすぐスポーツに参加した場合、やっぱり筋力の差がありすぎるというその辺りについてこれから考えていかなきゃいけないということと、次に共同トイレで、女性の人が大きな男性の人と鉢合わせになったときに、やはりそれは怖いというイメージを受けるということ、そうすると、やはり女性の方は使わなくなるのではないかという考えがあったり、であれば個室にした方がいいということで多目的トイレの設置という考えもあるのですが、それはまた少し違う使い方をする方がいるということで、それもまた問題になっており、自分の中ではいつも興味深い内容だなと、そのように思いました。

自分からは以上です。

教育長

ありがとうございました。

高崎委員

続いて高崎委員お願いします。

失礼します。

前回の会議から本日まで、教育委員としての活動はございませんでしたが、5月6日、文化協会のお茶会に参加をさせていただきました。これはお煎茶の席でした。私は茶道のお稽古しているのですが、お煎茶の席というのは何十年ぶりで、学生さんもらっちゃってほのぼのとしていたのですが、このときに思ったのが、作法が違おうとそれが常識になるというか。だからその教育も同じように、ここが

正しいと思っていることが、実は見るところを変えると違うのではないかなということを思われました。そして、そのお煎茶の席に私が見せていただいてありがたいなと思ったのは、渡邊宗澄さんのお塾があったので、これは素敵なお塾で有意義な1日を過ごさせていただきました。

また、何もない機会ですので少し考えさせていただいたのが、新学期が始まりゴールデンウィークを終えた後、学校に行きたくなくなるお子さんが見えるのではないかな、5月病っていうのがどうなのだろうかと、そんなことを思われました。そんな時にたまたま見ていたテレビで山間の地域に住んでいらっしゃる方が、その頃は人数も少ないし、とても勉強ができたのだけれども、たまたま都会の進学校に行った時に周りとの学力差にびっくりしたということで、そういう点では今このオンラインが盛んになり、本当に個が大事な時代になってきたのではないかなと思います。よく目にするのが土の時代から風の時代になったということを目にするのですが、その社会の雇用の在り方も今までは終身雇用だとか、一つのことをきちんと仕上げるというのが日本人の美德になっていたと思うのですが、今はその言われているのが多様性を受入れるですとか、いろいろなその個性を尊重するということを言われるようになって、豊橋の時習館高校も中高一貫になりますし、それから農業のこの盛んな田原市で地元にも皆さん、素晴らしい教育で、地元で地元の子を育てるという目標もあると思いますので、この個の時代に合ったオンラインが盛んになったからこそ、これからは教育を考えて将来を見据えていかなければいけないのではないかなということを思われました。

以上です。

ありがとうございました。

最後に田中委員お願いします。

教育長

田中委員

私も委員としての参加するものはなかったのですが、2件報告いたします。4月22日に稲田弘選手の講演会を私も聞いてきました。半年前まで私はアイアンマンレースを知らなくて、田原市で開催すると聞き、レース内容の過酷さに参加する人はいるのですかと聞いてしまったほど無知でした。稲田選手はそのレースに参加するというだけで驚きなのに90歳と聞いて、さらに驚きました。私の周りは農家が多くて、年の割に元気な方が多いのですが、さすがに90歳でばりばり働いている方はあまりいないので、もう健康なだけでなく過酷なレースに参加する。そういう気持ちの持ちようも素晴らしいなと思いました。

私自身が長生き家系なので、元気に年を取る秘訣を知りたいと思い、聞いていましたが、稲田選手は大したことはしていないよというように、さらっとすごいことをされていました。まず日々がルーティーン化されており、日々決まった食事をとって栄養バランスがとても考え

てあって、主食はライ麦や全粒粉のパンや玄米であったりと、偏見ですけど男の人は嫌がりそうだなと思っているような食事内容でした。トレーニングは3種のどれかは必ずするけど、無理はしないけど、休まないそうです。一般的に年を取ると老化する一方ですけど、稲田さんは年を取っていても進化を感じる瞬間があるそうで、それがうれしいとおっしゃっていました。モットーはやればできるで、アイアンマンレースは時間が長く休憩できるから年寄り向きだとおっしゃっていて、超人らしい発言で笑わせてくれました。最後に質疑応答があり、京都から来たファンの方がいて、改めてすごい人なのだなと思いました。

2件目です。4月28日に福江中学校の3年生の学年懇談会に参加してきました。3年生なので進路や修学旅行のお話がメインでしたが、先生方から修学旅行の持ち物について相談がありました。生徒たちからの要望で、例年は許可されていない2点のスマートフォンを持って行きたいということと、私服やヘアアレンジをしたいということでした。生徒たちからの要望には理由とルールがきちんと設けてあり、少なくとも私は許可してあげたいなと納得できる、きちんとした内容でした。保護者からは2点ルールの再確認をお願いし、賛否を挙手で取りましたが、私は前の方に座っていたため、結果はよく分かりませんでした。私が先生方に感謝したいなと思ったのは、生徒たちからの要望を即却下するのではなく丁寧に扱ってくれたことです。生徒たちの修学旅行をより楽しみたい、自分たち主体で働きかけようという気持ちを酌んでくださった先生方の対応に深く感謝いたします。

以上です。

教育長

ありがとうございました。

次に、報告事項（2）小学校への寄附について、事務局から報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、その次の資料で横長、A4横長の資料をお願いしたいと思います。小学校への寄附ということで、4月17日に由本裕貴さんから市内18の小学校に教育振興のためということで、書籍「訪れたい東三河の駅」を18冊いただきまして、小学校に配置する今準備を進めております。次のページに写真だけ閲覧してございますので、こういったものを寄附としていただくということでお願いしたいと思います。

由本さんにつきましては、昨年の3月も東三河の戦争についての本を4冊ほどご寄附いただきまして、四つの中学校には配付させていただいて活用させていただいております。由本さん自身は東日新聞の記者らしく、記者として活動する傍ら、こういった執筆活動もされているということだそうです。まだ40歳とお若く元気に活動されています。大変ありがとうございました。

以上が寄附についての報告です。

教育長

事務局の報告がありました。
今の報告につきまして、何か質問等はございますでしょうか。
ご質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。
次にその他ですが、事務局から何かございますでしょうか。
お願いします。

教育総務課長

よろしいですか。それでは今後のスケジュールについて、その次に資料を付けさせていただいております。

教育委員出席日程（案）についてということ、この紙を御覧いただきたいと思います。本日5月12日以降のスケジュールを付けさせていただきました。

6月16日に教育委員会定例会を予定しておりますけど、これも302のこの会議室を予定しております。7月21日、7月の第7回の定例会につきましてもこの302の会議室でございます。よろしくお願ひしたいと思ひます。

その他、教育長さんと職務代理の太田さんにつきましては、大変お忙しい中、恐縮ですが7月11日と、まだちょっと日程調整中ですが、7月中に東三河小中高特連携教育推進協議会がまたあります。日程は決まり次第またご連絡をしたいと思います。

また、ここで教育長さんと委員さんにおきまして、5日の愛知県市町村教育委員会連合会の総会・研修会の件と、7月14日に三遠南信教育サミットが飯田市で開かれますがその件と2件ありまして。少し7月は大変行事が多いのですが、事務局の案としては委員さんに全部出ていただくのも大変お忙しいかと思ひますので、2人ずつ分かれて行ってもらってはどうかかなと思ひております。刈谷の方に行ってください委員さんと、あと飯田の方に行ってください委員さんというように、お願ひしたいと思ひます

教育長

車で行く予定ですか。

教育総務課長

車を予定しておりますけ。2名ずつという形で、この後相談させていただきますと思っています。

教育長

会、閉じた後でちょっと。ご相談させていただいてということ。

今の日程について、何かご質問ございましたらお願いします。

では、後でまたご相談をさせていただきます。

次に、アイアンマンの関係の資料について、お願いします。

スポーツ課長

よろしくお願いします。別で資料を配付させていただきましたが、カラー刷りのもので。先ほどからいろいろお話いただきましたアイアンマン70.3東三河ジャパン in 渥美半島大会について、現状の状況のをお知らせさせていただきます。最初A3折り曲げてある図面ですが、これが全体図として5月1日の全戸配付で配らせてもらった全体図となっております。この中にバスの午前中運休ですとか、ぐるりんバス

教育長

田中委員
スポーツ課長

田中委員
教育長

生涯学習課長
教育長
生涯学習課長

も含めて運休という形のものを示しまして、地域の方には提示させていただいております。また、現在最終的なコースの安全対策について、田原警察署と協議を行っているところでございます。よろしくお願いいたします。

1枚はねていただきまして、本大会の参加者数ですが、各都道府県、国ごとの詳細の人数ありますが、一般といたしましては752名です。フィジカルチャレンジ。こちらは視覚障害とかある方が4名、それにパイロット、フォローをする方が付いて4名の計8名、併せて合計760名という人数で今大会は実施される予定となっております。また、そちら次の裏面見ていただきまして、アイアンマンストア、エキスポ・アイアンマンストアという形でいろいろ準備しておりますが、こちらは白谷海浜公園に豊橋の会場を加えた形で最終調整に入っておりますので、現時点の予定という形で示されておりますが、会場については変更があることになっております。ただ、本大会のスタートは白谷、バイクゴール、ランスタートまで白谷で行う予定でございます。

4ページから7ページまでにありますが、白谷の周回コース、あとスイムのコースの海の泳ぎ方、エキスポの会場のおおむねの絵、あと7ページの最終ページになりますが、取られているフィニッシュポイントのおおむねこういうふうな形になるというものも載せておりまして、このような形で今最終的な調整に入っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上となります。

何かご質問がございましたらお願いします。

はい、田中さん、どうぞ。

すみません。募集定員は何名でしたか。

最大2,000名まで募集定員を目指しておりましたが、初年度なので1,500人というので第一目標にしました。しかしながら、経過、申込みスタートも少々遅れましたので760人という形で実施するという形になっております。

併せてこれとは別ですが、日曜日にキッズトライアスロン、子どものアイアンマンレースは15名の参加が現在確定しておりますので、よろしくお願いいたします。

ありがとうございます。

事務局、そのほか何かありますでしょうか。

よかったですかね。

よろしいでしょうか。

お願いします。

皆さん、ご承知だと思いますけれども、乗松恵美さんのソプラノコンサートが6月24日にありまして、まだまだチケットはございますので、どうぞ買い求めいただくのと、お友達に紹介していただくと大変

教育長

金田委員

教育長

金田委員

教育長

教育総務課長

金田委員

教育総務課長

金田委員

教育長

ありがたいです。

よろしくお願いします。

その他事務局はよかったでしょうか。

それでは委員の皆様のほうから何かありましたら。

1件お願いします。

はい、どうぞ。

4月の田原市の議会だよりを見たところ、去年7月に文教厚生委員会の方々が行政視察ということで学校プールの集約化だとか、市営プールによる水泳授業を見たということなのですけども、その議員さんたちというのは集約に関するとか、そのようなことに関して賛成とか、どういう意見を持っているのかなと思ひまして。

その当たり何か。

集約化自体には前向きで賛成と聞いております。視察でどういったものが市民プールと呼ばれるものに機能があるかというのを、いろんなところで見学されたと思います。

なるほど。

具体的に本当はその教育のためのカリキュラムであつたり、あるいはそういった子どもたちがどのように泳いでいるかというのを見に行つたのではなくて、施設がどういったものがあるかというのを多分見に行つたというふうには聞いております。

はい、わかりました

その他、委員の皆様よろしかったでしょうか。

では、他にないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第5回定例会を閉会とさせていただきます。

閉 会 午後4時40分

教育長

委員

委員